

平成26年11月26日招集

茂原市議会定例会会議録（第1号）

議事日程（第1号）

平成26年11月26日（水）午前10時00分開会

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 報告第1号並びに議案第1号から
第18号までの上程説明

第4 休会の件

茂原市議会定例会会議録（第1号）

平成26年11月26日（水）午前10時00分 開会

○議長（初谷智津枝君） おはようございます。ただいまから平成26年茂原市議会第4回定例会を開会します。

現在の出席議員は22名であります。したがって、定足数に達し会議は成立しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

午前10時00分 開議

○議長（初谷智津枝君） 直ちに本日の会議を開きます。

————— ☆ ————— ☆ —————

○議長（初谷智津枝君） ここで報告いたします。

道脇敏明議員におかれましては、去る10月20日に逝去されました。享年56歳でありました。故道脇敏明議員には、平成25年4月、茂原市議会議員に当選以来、今日まで茂原市政発展のために寄与され、多大なる功績を立てられました。ここに故人の生前をしのび、心から哀悼の意を表します。

故道脇敏明議員の御逝去にあたり、腰川日出夫議員から追悼の言葉を捧げたい旨の申し入れがありましたので、これを許します。

（17番 腰川日出夫君登壇）

○17番（腰川日出夫君） 皆さん、おはようございます。

平成26年茂原市議会第4回定例会の冒頭、議員各位のお許しをいただき、故道脇敏明議員の御逝去を悼み、謹んで哀悼の言葉を申し上げさせていただきたいと存じます。

道脇議員におかれましては、去る10月20日、急逝されました。我々一同、等しく驚愕し、かつ惜別の情を深くいたした次第であります。政治家として一段の飛躍を目指していた故人にとりまして、また市民にとりまして、無念の極みと感じ入るところであり、まことに残念でなりません。

顧みれば、平成25年茂原市議会議員に初当選以来、総務委員会の副委員長として委員長を補佐し、行政の推進に御尽力されました。また、市営住宅入居者選考委員会委員や環境審議会委員、水害対策調査特別委員会委員等の数々の要職も歴任され、優れた手腕を発揮されておりましたことは皆が等しく認めるところであり、残された幾多の功績は長く市民の記憶に残ることと思います。

道協議員は、純粹に茂原を愛し、常に情熱を傾け、誠実な態度でいつも我々に接し、弱い立場にある人は守ってやるという大変人情味のある方でありました。政治家としての年齢ではまだ若く、惜しみある生涯でしたが、市民のため、地域社会のために市政の壇上にて精いっぱい活躍されました。心から敬意と感謝の意をあらわし、ひたすら御冥福をお祈り申し上げる次第であります。道協議員を失ったことは、議会ばかりでなく茂原市にとりましても大きな損失であります。残された私どもは、道協議員の意思を生かし、確かな議会運営と外房の中核都市としてふさわしい住みよいまちづくりのため、さらに精進することをお誓い申し上げます。

本日、ここに道協議員のありし日の面影をしのび、生前の御功績をたたえ、ひたすら泉下の平安と御遺族並びに茂原市の前途に限りない御加護を賜りますよう祈りつつ、追悼の言葉いたします。

平成26年11月26日。会派もばら21代表、腰川日出夫。

○議長（初谷智津枝君） 以上で腰川日出夫議員の追悼の言葉は終わりました。

ここで、本議会として、故道協敏明議員の御冥福を祈り、1分間の黙とうを捧げたいと存じます。全員、御起立願います。

（全員起立）

○議長（初谷智津枝君） 黙とう。

（黙とう）

○議長（初谷智津枝君） 黙とうを終わります。

御着席ください。

————— ☆ ————— ☆ —————

議会運営委員会委員長の報告

○議長（初谷智津枝君） 次に、今定例会の運営につき、閉会中に議会運営委員会を2回開会し、種々協議を行いましたので、その内容について議会運営委員会委員長から報告を求めます。

議会運営委員会委員長 前田正志さん。

（議会運営委員会委員長 前田正志君登壇）

○議会運営委員会委員長（前田正志君） おはようございます。議会運営委員会の報告を申し上げます。

去る10月27日に招集告示されました平成26年第4回定例会の運営につきまして、10月27日及び11月19日に委員会を開催し、種々協議いたしましたので、その内容について御報告いたします。

まず、会期については、報告1件、議案18件並びに一般質問通告者8人を勘案し、本日から12月11日までの16日間とすることといたします。

次に、日程については、お手元に配付の日程表のとおりであります。本日は、会議録署名議員の指名、会期の決定、議案の上程説明を行います。

11月27日から12月2日までは、議案等調査のため休会、一般質問は12月3日に5人、4日に3人行います。

なお、質問順位は、くじにより配付資料のとおり決定しましたので、御了承願いたいと存じます。

12月5日は議案質疑後委員会付託を行い、本会議終了後、各常任委員会の審査を行います。

なお、議案第17号については、人事案件のため委員会付託を省略することといたします。

12月6日から10日までは、報告書作成等のため休会、最終日11日は、午後1時から本会議を開き、議案等に対する総括審議を行うことといたします。

以上、今定例会の運営に関する協議決定事項でありますので、議員各位の御理解、御協力をお願い申し上げ、報告を終わります。

○議長（初谷智津枝君） 以上で議会運営委員会委員長の報告を終わります。

————— ☆ ————— ☆ —————

○議長（初谷智津枝君） ここで報告します。

道脇敏明議員の御逝去に伴い、水害対策調査特別委員会委員に欠員が生じたので、茂原市議会委員会条例第8条第2項の規定に基づき、議長からの指名により、水害対策調査特別委員会委員に腰川日出夫さんを指名しました。

続いて報告します。

9月定例会において閉会中の継続審査とされた案件について審査を行うため、10月30日に市民環境経済委員会が開かれた際、副委員長山田きよしさんから副委員長辞任願が提出され、辞任が許可されました。このことから、直ちに副委員長の互選が行われ、副委員長に佐藤栄作さんが選任されましたので、御報告いたします。

————— ☆ ————— ☆ —————

諸 般 の 報 告

○議長（初谷智津枝君） 次に、諸般の報告をします。

報告の内容は、閉会中における議長の諸報告、公務報告、平成26年第3回定例会会議録についてであります。いずれもお手元に配付してあるとおりであります。

次に、本日招集されました12月定例会の議案等説明のため、市長並びに関係行政機関に出席を求めたところ、お手元に配付してあるとおりの出席報告がありました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 事 日 程

○議長（初谷智津枝君） 本日の議事日程は、既にお手元に配付してありますので、それにより御了承願います。

————— ☆ ————— ☆ —————

会議録署名議員の指名

○議長（初谷智津枝君） それでは、これより議事日程に基づき議事に入ります。

議事日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本件については、会議規則第88条の規定により、議長から指名します。

会議録署名議員に

3番 田 畑 毅 さん

4番 山 田 広 宣 さん

の2名を指名します。

————— ☆ ————— ☆ —————

会 期 の 決 定

○議長（初谷智津枝君） 次に、議事日程第2「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。今定例会の会期は、議会運営委員会の協議に基づき、本日から12月11日までの16日間としたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（初谷智津枝君） 御異議ないものと認めます。したがって、会期は本日から12月11日までの16日間とすることと決定しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 長 の 報 告

○議長（初谷智津枝君） ここで報告します。

本日、市長から今定例会に提出するための議案の送付があり、これを受理しお手元に配付しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

報告第1号並びに議案第1号から第18号までの上程説明

○議長（初谷智津枝君） 次に、議事日程第3「報告第1号並びに議案第1号から第18号までの上程説明」を議題といたします。

議案の上程については、報告1件並びに議案18件を一括上程します。

市長から提案理由の説明を求めます。市長 田中豊彦さん。

（市長 田中豊彦君登壇）

○市長（田中豊彦君） おはようございます。本日から、平成26年茂原市議会第4回定例会を開催することとなりました。議員各位におかれましては、大変お忙しいところ、まことに御苦労さまでございます。

まず、先月20日に、任期半ばにおいてお亡くなりになりました道脇敏明議員におかれましては、平成25年4月に初当選され、若き情熱と真摯な政治姿勢で、市政への住民要望の実現のため精励されてこられました。その御功績に対しまして深く敬意を表しますとともに、心より哀悼の意を表したいと存じます。

それでは、議案の説明に入ります前に、諸般の報告をさせていただきます。

初めに、国政についてでございます。

先般発表された7月期から9月期の国内総生産の速報値が前期比マイナス0.4%、年率換算マイナス1.6%となり、2四半期連続してマイナスとなったことから、安倍政権は消費税率の引き上げを1年半先送りすることとし、その信を国民へ問うため衆議院を解散し、12月14日に総選挙を実施することといたしました。

この総選挙では、アベノミクスの成果と再増税可能な環境を整備するための経済対策の実施を争点しておりますが、私といたしましては、地方行政をお預かりしている一人として、依然として社会経済情勢が厳しい状況にあることから、景気の回復の効果が地方都市においても実感できるような力強い経済政策の実施を期待しているところでございます。

なお、今国会において、地方創生関連法案が成立したことから、人口減少問題等にいち早く全庁的に取り組んでいる本市といたしましては、国の「長期ビジョン」と「総合戦略」の詳細が明らかになり次第、県の「総合戦略等」を勘案した上で、本市における「人口ビジョン」、「総合戦略」について今後速やかに対応してまいりたいと考えております。

続きまして、現在進めております平成27年度の当初予算編成作業について申し上げます。

歳入につきましては、固定資産税は大手企業の設備投資の抑制や3年ごとに行われる土地、家屋の評価替えによる大幅な減収、また法人市民税は税率の引き下げによる減収が見込まれております。

一方、歳出におきましては、扶助費、公債費等の義務的経費の増加が見込まれるとともに、公共施設等の老朽化対策も喫緊の課題となっており、一方、子ども医療費助成対象の拡大や茂原長柄スマートインターチェンジ整備等、将来への投資にも取り組むこととするため、引き続き厳しい財政運営を強いられるものと考えております。

このような状況の中、予算編成にあたりましては、第5次3か年実施計画及び行財政改革大綱第6次実施計画と整合を図ることを基本とし、歳入の確保に最大限努力するとともに、「最小の経費で最大の効果を上げる」という財政運営の基本理念に基づきまして、事業の「選択と集中」により、限られた財源を効率的に配分してまいりたいと考えております。

続きまして、教育文化について申し上げます。

学校施設の耐震補強工事につきましては、残り24棟について、平成27年度末までに完了するよう進めており、本年度着手している15棟につきましては、概ね順調に進んできております。

早野中学校の管理普通教室棟、富士見中学校の特別教室棟、鶴枝小学校の管理普通教室棟の3棟につきましては、11月末までに完了する見込みでございます。残り12棟につきましては、来年1月末の完了を目指して取り組んでいるところでございます。

また、平成27年度末の完了を目指している残り9棟のうち8棟についての入札を10月29日に実施いたしました。豊田小学校の管理教室棟など4棟につきましては、落札業者が決定いたしました。五郷小学校の屋内運動場など計4棟については入札が不調となりましたので、来年1月末までに再度入札を実施する予定としております。

次に、国際化の推進につきましては、日本国際協力センター主催による「フィリピン人大学生招へいプログラム」の実施にあたり、16の御家庭において30名のホームステイの受け入れに御協力をいただきました。大学生の皆様には10月3日から5日までの3日間の滞在中、長生郡市広域市町村圏組合環境衛生センター等の施設見学やホストファミリー及び国際交流協会の方々との親交を深めていただき、有意義に過ごしていただくことができました。

なお、ホストファミリーの募集にあたりましては、茂原市国際交流協会の御協力をいただき、心より感謝を申し上げます。

11月15日には、市民室において、国際交流協会主催による国際交流パーティーが開催され、144名が参加し、文化や言語の壁を超えて交流が図られたところであります。

今後も、姉妹都市交流活動のみならず、幅広く国際交流が盛んなまちづくりを推進してまいりたいと思っております。

続きまして、健康福祉について申し上げます。

高齢者福祉につきましては、第5期介護保険事業計画に基づく地域包括ケアシステムの構築に向け、10月1日から「茂原市ほんのう地域包括支援センター」が運営を開始いたしました。

また、平成27年1月1日には「茂原市ちゅうおう地域包括支援センター」が運営を開始する予定となっており、これにより市内全ての日常生活圏域（4圏域）に地域包括支援センターの配置が実現いたしますので、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるよう、地域包括ケアシステムの整備・充実に努めてまいります。

次に、生活福祉につきましては、消費税率引き上げに伴う低所得者や子育て世帯への影響を緩和するため、臨時的な措置として実施した「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」の申請受付を、10月1日をもって終了いたしました。

臨時福祉給付金では1万3308人の、そして子育て世帯臨時特例給付金では8905人分の支給がそれぞれ完了いたしております。

次に、保健医療につきましては、「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づきまして、「茂原市新型インフルエンザ等対策行動計画」を策定いたしました。

本計画は、新型インフルエンザや新感染症の発生に際し、感染拡大を可能な限り抑制し、市民の生命及び健康を保護するとともに、市民生活及び市民経済に及ぼす影響を最小とするよう、国、県、市及び関係機関等の役割や発生状況に応じた対策基本方針を示したものであります。

新型インフルエンザ等対策につきましては、今後とも、国、県等と連携を密に対応してまいります。

続きまして、生活環境について申し上げます。

昨年の台風26号による水害への対策につきましては、二級河川一宮川の改修方法については、県によるさらなる検討が進められ、去る10月27日に行われた2回目の「一宮川流域懇談会」において、河道拡幅等を含む整備計画原案が示され、概ね了承されたところでございます。

本市にとりまして、水害がまちづくりに与える影響は大変大きなものと考えておりますので、国と県に対して、一刻も早く水害対策に向けた工事が完了するよう、私から直接要望を行ったところでございます。

また、内水対策につきましては、準用河川鹿島川の堤防嵩上げなど3カ所の内水対策工事を10月末までに概ね完了いたしました。

早野水門など10カ所の排水計画策定業務につきましては、現在、内水排除に向けた計画を取りまとめしており、事業の早期実施に向け鋭意取り組んでいるところでございます。

防災対策につきましては、9月27日に今年で34回目となる地域防災訓練を、東郷地区の二次

避難所6カ所を会場に開催いたしました。

本年度より、自助・共助の取り組みを促進するため、避難行動や避難所運営を主体とした住民参加型の訓練に変更いたしました。災害対策コーディネーター茂原の皆さんの御協力のもと、地元自治会等から多数の皆様にご参加いただき、総勢約850名で実施することができました。

この訓練の実施によりまして、災害時における住民の皆様のご行動力の向上及び防災意識の高揚を図ることができたものと考えております。御参加いただきました皆様のご協力に心より感謝を申し上げます。

今後も、地域防災力の向上を図り、防災体制の整備、拡充に努めながら、災害に強いまちづくりに取り組んでまいります。

続きまして、産業振興について申し上げます。

市内で生産される農産物、畜産物、商工業品の展示・販売等を通して、本市の産業振興を幅広く紹介するとともに、環境の美化と保全を推進することを目的に、11月3日にレイクウッズガーデン（ひめはるの里）において「第24回茂原市産業まつり」を開催いたしました。

当日は37の団体が出展し、約3500名のご来場いただき、多くの方々に本市の産業や環境に対する認識を深めていただくことができました。

次に、「茂原にはる工業団地整備事業」につきましては、9月の県議会において事業費が増額されたことにより、来年1月下旬に仮設道路工事が発注される見込みとなりました。これにより、当初計画より前倒しされ、平成29年度の第3四半期頃に分譲が開始される予定でございます。

次に、企業誘致活動につきましては、今月、大阪・京都方面に企業訪問を行い、株式会社ジャパンディスプレイの関連会社に本市への進出のお願いをしたところでございます。

また、株式会社沢井製薬には、事業の拡張計画がある中で、関東工場へのさらなる設備投資をしていただきたい旨の要望を行ってまいりました。

最後に、市民自治について申し上げます。

「集団広聴活動」の取り組みといたしましては、「市長と話し合う会」、「ふれあいミーティング」、「自治会長連合会との意見交換会」など、さまざまな形で皆様のご意見をお伺いするように努めております。

去る10月26日、11月2日、8日の3日間、市内3会場において開催しました「市長と話し合う会」では77名のご参加をいただき、市政各般にわたる貴重なご意見、ご提言を伺うことができました。また、10月23日に開催した「自治会長連合会との意見交換会」では、地域に

関する課題等について、役員の皆様方と有意義な意見交換をさせていただくことができました。いただいた御意見等は今後の市政運営に活かしてまいりたいと考えております。

次に、男女共同参画社会づくり推進事業につきましては、「男女共同参画社会」の実現を目指し、「男女ハートフル共生プラン～茂原市男女共同参画計画（第2次）」に基づき、男女共同参画社会づくりに取り組んでいるところでございます。

10月3日には、学識経験者、市議会議員、一般公募による委員8名からなる「茂原市男女共同参画社会づくり推進協議会」から、平成25年度事業についての評価報告書を御提出いただきましたので、この報告書における提言を次年度以降の事業に反映させ、さらなる男女共同参画の推進に取り組んでまいりたいと考えております。

さて、本定例会に御提案申し上げます案件は、報告1件、補正予算案6件、条例の新規制定案1件、条例の一部改正案5件、条例の廃止案2件、その他の案件4件の合計19案件でございます。

初めに、報告第1号「専決処分の承認を求めることについて」御説明申し上げます。

本報告は、平成26年11月21日に衆議院が解散されたことに伴い、衆議院議員総選挙の執行のための予算措置の必要が生じたことから、「平成26年度茂原市一般会計補正予算（第5号）」について、急施を要するものとし、平成26年11月21日に専決処分をいたしましたので、その御承認を求めるものでございます。

次に、議案第1号から議案第6号までは、平成26年度茂原市一般会計及び特別会計の補正予算案でございます。

議案第1号「一般会計補正予算（第6号）」は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億764万1000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ292億7061万8000円にしようとするものでございます。

議案第2号「国民健康保険事業費補正予算（第1号）」は、歳入歳出予算の総額からそれぞれ686万8000円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ110億8352万5000円にしようとするものでございます。

議案第3号「下水道事業費補正予算（第1号）」は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ432万4000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ16億1555万4000円にしようとするものでございます。

議案第4号「農業集落排水事業費補正予算（第1号）」は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ72万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4億81万4000円にしようとするものでござ

ざいます。

議案第5号「介護保険事業費補正予算（第2号）」は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ8857万1000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ62億601万1000円にしようとするものでございます。

議案第6号「後期高齢者医療事業費補正予算（第1号）」は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ753万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ9億2299万2000円にしようとするものでございます。

次に、議案第7号「ふるさと茂原まちづくり応援基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について」は、多くの方々に寄附を通じてまちづくりに積極的に参加していただけるよう、寄附金の受け皿として新たな基金を設置するものでございます。

次に、議案第8号「議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」及び議案第9号「特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、本市の一般職職員の勤勉手当支給率の改定にかんがみ、議会の議員、市長及び副市長の期末手当支給率を改正しようとするものであります。

次に、議案第10号「茂原市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について」は、千葉県人事委員会勧告に基づく千葉県職員の給与改定実施状況にかんがみ、本市の一般職職員の給与について、これに準じた改正をしようとするものでございます。

次に、議案第11号「茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、「公図の写し」の閲覧業務を廃止するため、所要の改正をしようとするものでございます。

次に、議案第12号「茂原市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、健康保険法施行令の改正に伴い、所要の改正をしようとするものでございます。

次に、議案第13号「茂原市庁舎等建設基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について」及び議案第14号「茂原市水田農業確立対策推進基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について」は、既にその目的を達成した2つの基金を廃止するものでございます。

次に、議案第15号及び議案第16号「契約の締結について」は、予定価格が条例で規定する1億5000万円以上であるため、契約の締結にあたり議会の議決を求めるものでございます。

次に、議案第17号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」は、現委員の山田一夫氏の任期が平成27年3月31日をもって満了となることから、新たに西周美智子氏を委員に推薦いたしたく、人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の意見を求めるものでございます。

次に、議案第18号「九十九里地域水道企業団規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について」は、同企業団事務所の移転に伴い、規約中の事務所の位置の変更協議がありましたので、議会の議決をいたさうとするものでございます。

以上が今定例会に提案をしております19案件の概要でございます。詳細につきましては、それぞれの担当部長から説明させますので、よろしく御審議を賜り、御可決くださいますようお願いを申し上げます。

私からは以上でございます。よろしくお願いたします。

○議長（初谷智津枝君） 企画財政部長 三浦幸二さん。

（企画財政部長 三浦幸二君登壇）

○企画財政部長（三浦幸二君） 企画財政部所管に関わります報告第1号及び議案第1号並びに議案第7号及び議案第11号につきまして御説明申し上げます。

初めに、報告第1号「専決処分の承認を求めることについて」御説明申し上げます。

本報告は、平成26年11月21日に衆議院が解散されたことに伴う衆議院議員総選挙の執行に際し、予算措置の必要が生じたため、平成26年度茂原市一般会計補正予算（第5号）について、急施を要するものとして、平成26年11月21日に専決処分をいたしましたので、その御承認を求めるものでございます。

補正予算の内容でございますが、歳入歳出予算にそれぞれ2853万1000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ289億6297万7000円にしたものでございます。

歳出では、総務費の衆議院議員選挙運営費について、ポスター掲示場委託料をはじめ、選挙執行に係る所要額を追加し、これに対します歳入は県支出金で対応したものでございます。

続きまして、議案第1号「平成26年度茂原市一般会計補正予算（第6号）」につきまして御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算にそれぞれ3億764万1000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ292億7061万8000円にしようとするものです。

その概要を歳出より申し上げます。

人件費につきましては、給与改定等による増額について、各款にわたり補正をするもので、

全体では1億3585万8000円を増額するものでございます。

2款総務費、1項総務管理費、9目企画費のふるさと茂原まちづくり応援寄附推進費は、寄附の使徒を指定し、寄附しやすくするため、「ふるさと茂原まちづくり応援基金」を設置し、寄附金を1万円以上いただいた方にお礼として茂原の特産品を贈呈するため、寄附謝礼に9万円を、18目ふるさと茂原まちづくり応援基金費は、寄附金を積み立てるため、ふるさと茂原まちづくり応援基金積立金に50万円をそれぞれ追加するものでございます。

3款民生費、1項社会福祉費、7目福祉振興基金費は、昨年の台風26号による災害義援金未配布残金を積み立てるため、福祉振興基金積立金に114万5000円を、2項児童福祉費、2目児童措置費の児童保育委託事業は、私立保育園に入所した園児数の増等により私立保育園保育委託料に1164万2000円を、3項生活保護費、2目扶助費の生活保護扶助費は、医療扶助費の増等により4919万9000円をそれぞれ追加するものでございます。

2目児童措置費の児童手当支給事業は、対象児童数の減等により児童手当を6436万円減額するものでございます。

4款衛生費、1項保健衛生費、3目健康管理費の養育医療事業は、給付対象者数の増等により養育医療費扶助費に141万2000円を追加するものでございます。

5款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費の需給調整推進事業は、田植え機や乾燥機の整備に対し補助金を交付するため、茂原市農産産地支援事業補助金に433万7000円を、同じく3目農業振興費の用排水施設維持管理費は、台風等により被害があった農道や農業用施設の復旧作業を行うため、維持管理業務委託料等に483万4000円を、2項林業費、1目林道費の林道維持管理事業は、台風等により被害があった林道の高木剪定を行うため、林道等維持管理委託料に300万円をそれぞれ追加するものでございます。

6款商工費、1項商工費、2目商工振興費の企業立地促進事業は、企業が納付する固定資産税額が決定したことにより、企業立地促進奨励金1628万円を追加するものでございます。

7款土木費、1項道路橋梁費、2目道路維持費の道路橋梁維持補修費は、5路線の道路補修工事等に1447万8000円を、3目道路新設改良費の道路改良事業は、1路線の道路改良工事とそれに伴う道路用地購入費に2095万6000円を、2項河川費、1目河川総務費の排水路維持管理費は、排水路の浚渫や補修をするために1623万2000円を、3項都市計画費、3目公園費の都市公園等維持補修事業は、富士見公園野球場や茂原公園等の補修工事のため、各公園補修工事に568万1000円を、4目区画整理費の茂原駅前通り地区土地区画整理事業は、建物移転に要する費用に不足が見込まれるなど茂原駅前通り地区土地区画整理事業建物等移転補償費等に1256万

6000円をそれぞれ追加するものです。

9款教育費、2項小学校費、1目学校管理費の小学校管理補修費は、本納小学校の屋上防水改修工事他、各小学校補修工事に2234万6000円を追加するものでございます。

次に、歳入の主なものについて申し上げます。

14款国庫支出金は、児童手当負担金の減等により100万7000円を減額するものでございます。

15款県支出金は、児童手当負担金の減等により242万2000円を減額するものでございます。

19款繰越金は、所要一般財源として前年度繰越金に2億4632万円を追加するものでございます。

20款諸収入は、総合事務組合から退職手当負担金が還付されたため、長生郡市広域市町村圏組合負担金精算金2746万4000円等、合わせて3185万円を計上するものでございます。

21款市債は、道路改良事業、内水対策関連事業、茂原駅前通り地区土地区画整理事業に合わせて増額をするものでございます。

次に、第2表地方債補正について申し上げます。

道路整備事業、内排水対策関連施設整備事業、土地区画整理事業について限度額の変更をしようとするものです。

続きまして、議案第7号「ふるさと茂原まちづくり応援基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、多くの方々に寄附を通じてまちづくりに積極的に参加していただけるよう、寄附金の受け皿として新たな基金を設置し、寄附者が寄附しやすく、さまざまな事業を指定できるように受入態勢を整え、寄附金を指定された用途に応じて活用し、市内外の寄附者の思いを生かした活気あるまちづくりにつなげていこうとするものです。

また、条例の制定にあわせ、市のホームページや広報等でのPRを行うとともに、インターネットのふるさと納税・特産品関連サイトを通じ、より広く募集に努めてまいります。そして、寄附金の額が1万円以上の寄附者に対しましては、お礼として本市の特産品の贈呈を行います。

続きまして、議案第11号「茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、平成24年度より「地番図」のデジタル化に伴い、公図機能を有する「地番図」の発行が可能となったことにより「公図の写し」の閲覧件数が減少傾向にあること、また「公図」につきましては、本来、法務局に備えつけられているものであり、年度途中においても最新のデータが法務局において交付されていること等の状況をかんがみ、「公図の写し」の閲覧業務

を平成27年3月31日をもって廃止するため、所要の改正をしようとするものです。

以上、企画財政部所管に係ります報告1件及び議案3件につきまして御説明いたしました。よろしく御審議の上、御承認、御可決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（初谷智津枝君） 市民部長 矢澤邦公さん。

（市民部長 矢澤邦公君登壇）

○市民部長（矢澤邦公君） 市民部所管に関わります議案第2号、議案第6号、議案第12号及び議案第18号につきまして御説明申し上げます。

初めに、議案第2号「平成26年度茂原市特別会計国民健康保険事業費補正予算（第1号）」について御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ686万8000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ110億8352万5000円にしようとするものでございます。

その内容を歳出より申し上げます。

1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費の一般職人件費につきまして、給与改定の影響等による増額があるものの、4月1日付け人事異動に伴う職員数の減等により686万8000円を減額するものでございます。

次に、歳入につきまして申し上げます。

9款繰入金について、686万8000円を減額するものでございます。

次に、議案第6号「平成26年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費補正予算（第1号）」について御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ753万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9億2299万2000円にしようとするものでございます。

その内容を歳出より申し上げます。

1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費の一般職人件費につきまして、4月1日付け人事異動及び給与改定の影響により753万2000円を追加するものでございます。

次に、歳入につきまして申し上げます。

3款繰入金に753万2000円を追加し、歳出に対応しようとするものでございます。

次に、議案第12号「茂原市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、本年11月19日に公布された健康保険法施行令の一部改正に準じ、平成27年1月以降出産した場合の1件当たりの出産育児一時金支給額を40万4000円とするものでございます。

なお、産科医療補償制度加入の医療機関において出産した場合には、現行どおり42万円の支給をすることとなります。

次に、議案第18号「九十九里地域水道企業団規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について」御説明申し上げます。

本案は、耐震性の確保・災害時の機能確保のため九十九里地域水道企業団が事務所を新設、移転し、事務所の位置を変更することに伴い、「九十九里地域水道企業団規約の一部を改正する規約を制定することについて」、企業団と構成市町村が協議するにあたり、地方自治法第290条の規定により議会の議決を求めるものでございます。

以上、市民部所管に関わります議案4件につきまして御説明申し上げました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（初谷智津枝君） 都市建設部長 佐久間静夫さん。

（都市建設部長 佐久間静夫君登壇）

○都市建設部長（佐久間静夫君） 都市建設部所管に関わります議案第3号「平成26年度茂原市特別会計下水道事業費補正予算（第1号）」について御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ432万4000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ16億1555万4000円にしようとするものでございます。

その概要を歳出より申し上げます。

1款事業費、1項管理費、1目一般管理費は、平成26年度の人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告において、民間給与との較差等に基づく給与改定の勧告があったことから、本市におきましても、千葉県人事委員会勧告に準拠した改定を行うため、一般職人件費に439万2000円を追加するものでございます。

1款事業費、1項管理費、2目維持管理費は、千葉県人事委員会勧告に準拠した改定による職員給料等の増額及び人事異動による職員給料等の減額により、一般職人件費を6万8000円減額するものでございます。

次に、歳入について申し上げます。

6款繰越金、1項繰越金、1目繰越金は、月例給及び期末・勤勉手当の引き上げを行うことに伴い、一般職人件費に不足が生じることから、その財源とするため432万4000円を追加するものでございます。

以上、都市建設部所管に関わります議案について御説明申し上げます。よろしく御審議を賜り、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（初谷智津枝君） 経済環境部長 豊田正斗さん。

（経済環境部長 豊田正斗君登壇）

○経済環境部長（豊田正斗君） 経済環境部所管に関わります議案第4号「平成26年度茂原市特別会計農業集落排水事業費補正予算（第1号）」及び議案第14号「茂原市水田農業確立対策推進基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について」御説明申し上げます。

初めに、議案第4号につきましては、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ72万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4億81万4000円にしようとするものでございます。

その概要を歳出より申し上げます。

1款事業費、1項管理費、1目一般管理費は、平成26年度の人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告において、民間給与との較差等に基づく給与改定の勧告があったことから、本市におきましても、千葉県人事委員会勧告に準拠した改定を行うため、一般職人件費を72万7000円追加するものでございます。

次に、歳入について申し上げます。

7款繰越金、1項繰越金、1目繰越金は、月例給及び期末・勤勉手当の引き上げを行うことに伴い、一般職人件費に不足が生じることに伴い、その財源を繰越金で対応するため72万7000円を追加するものであります。

次に、議案第14号につきましては、「水田農業確立後期対策」の円滑な推進に資するため、国から「水田農業確立特別交付金」として交付されました2128万1000円について、基金として積み立てるため、平成2年に制定されたものでございます。

本基金は、農業協同組合等からなる「茂原市水田農業対策協議会」に諮り、後期対策を実施する上で適切と認められる共同事業に要する経費に充当されました。既に基金の設置目的を達成していることから、条例を廃止しようとするものでございます。

以上、経済環境部所管に関わります議案2件につきまして御説明申し上げます。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（初谷智津枝君） 福祉部長 岡澤与志隆さん。

（福祉部長 岡澤与志隆君登壇）

○福祉部長（岡澤与志隆君） 福祉部所管に関わります議案第5号「平成26年度茂原市特別会計介護保険事業費補正予算（第2号）」について御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8857万1000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ62億601万1000円にしようとするものでございます。

その概要を歳出より申し上げます。

1 款総務費は、人事異動等の影響により一般職人件費を704万6000円減額するものでございます。

2 款保険給付費は、保険給付の決算見込みに基づき、1 項介護サービス等諸費、1 目居宅介護サービス給付費を4651万円減額するとともに、2 目介護予防サービス給付費を1555万円、5 目福祉用具購入費を248万8000円、6 目住宅改修費を341万8000円、8 目介護予防サービス計画給付費を137万5000円、3 項1 目高額医療合算介護サービス費を880万1000円それぞれ増額するものでございます。

3 款地域支援事業費、1 項介護予防事業費は、給与改定の影響により一般職人件費を502万円増額するものでございます。

2 項包括的支援事業・任意事業費は、給与改定の影響により一般職人件費を125万2000円増額するとともに、ちゅうおう地域包括支援センターの委託開始が1 月となったことに伴い、委託料を451万2000円減額するものでございます。

4 款基金積立金は、平成25年度決算剰余金のうち、保険料相当分を介護給付費準備基金に積み立てるため、5385万2000円を追加するものでございます。

5 款諸支出金は、平成25年度の介護保険給付費及び地域支援事業費に係る国庫支出金等の精算に伴う返還金として、5488万3000円を追加するものでございます。

次に、歳入の主なものについて申し上げます。

8 款繰入金は、一般職人件費の減等により892万4000円を減額するものでございます。

9 款繰越金は、基金積立金等の対応財源として1 億873万5000円を追加するものでございます。

以上、福祉部所管に関わります議案1 件につきまして御説明申し上げます。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（初谷智津枝君） 総務部長 麻生英樹さん。

（総務部長 麻生英樹君登壇）

○総務部長（麻生英樹君） 総務部所管に関わります議案第8 号から議案第10号まで、議案第13号、議案第15号及び議案第16号につきまして御説明させていただきます。

初めに、議案第8 号「議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条

例の制定について」申し上げます。

本案は、議案第10号で御説明いたします一般職職員の勤勉手当支給率の改正にかんがみ、議会の議員の期末手当支給率を、本年12月支給分について0.15か月引き上げて2.20か月に、平成27年4月以降は、6月支給分及び12月支給分について、それぞれ0.075か月引き上げて6月支給分を1.975か月に、12月支給分を2.125か月に改正しようとするものでございます。

次に、議案第9号「特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について」申し上げます。

本案も、この後議案第10号で御説明いたします一般職職員の勤勉手当支給率の改正にかんがみ、市長及び副市長の期末手当支給率を改正しようとするもので、その内容は、議案第8号による議会の議員の期末手当に係る改正と同様でございます。

次に、議案第10号「茂原市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について」申し上げます。

本案は、千葉県人事委員会勧告に基づく千葉県職員の給与改定実施状況にかんがみ、本市の一般職職員及び特定任期付職員の給与について、これに準じた改正をしようとするものでございます。

改正の内容は、2点ございます。

1点目といたしまして、一般職職員の給料表について、若年層に重点を置いた改正を行い、本年4月に遡及して、給料月額を平均0.3%引き上げようとするものでございます。また、手当につきましては、交通用具使用者の通勤距離4キロメートル以上の通勤手当を、これも本年4月1日に遡及して、距離の区分に応じて月額70円から3060円引き上げるとともに、勤勉手当支給率を本年12月支給分について0.15か月引き上げて0.825か月に、平成27年4月からは、6月支給分及び12月支給分について、それぞれ0.075か月引き上げて、それぞれ0.75か月としようとするものでございます。

2点目といたしまして、ただいま申し上げました常勤の一般職職員の改正に伴い、特定任期付職員に係る給料表及び期末手当について、所要の改正を行おうとするものでございます。

次に、議案第13号「茂原市庁舎等建設基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について」申し上げます。

本案は、茂原市庁舎等建設基金は、現庁舎建設のために設置したもので、既にその目的を達成いたしておりますので、これを廃止しようとするものでございます。

次に、議案第15号及び議案第16号の「契約の締結について」申し上げます。

これらは小学校耐震補強工事の契約の締結に係る案件であり、予定価格が1億5000万円以上であるため、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第2条の規定により、契約の締結にあたり議会の議決をいただくものとなります。

なお、いずれも制限付き一般競争入札において、一番札で落札した事業者と契約を締結しようとするものであります。

契約の概要を申し上げます。

議案第15号は、豊田小学校管理教室棟外1棟耐震補強工事で、契約の相手方は神明建設株式会社、契約額は2億5920万円、工期は平成28年1月29日まででございます。

議案第16号は、東部小学校管理教室棟耐震補強工事で、契約の相手方は日伸建設株式会社、契約額は1億8360万円、工期は平成28年1月29日まででございます。

以上、総務部所管の議案6件につきまして御説明をさせていただきました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。以上でございます。

○議長（初谷智津枝君） 以上で提案理由の説明を終わります。

————— ☆ ————— ☆ —————

休 会 の 件

○議長（初谷智津枝君） 次に、議事日程第4「休会の件」を議題とします。

お諮りします。明27日から12月2日までは、議案等調査のため休会としたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（初谷智津枝君） 御異議ないものと認めます。したがって、そのように決定しました。

次の本会議は12月3日午前10時から開き、一般質問を行います。

本日は以上で散会します。御苦労さまでした。

午前11時10分 散会

————— ☆ ————— ☆ —————

○本日の会議要綱

1. 会議録署名議員の指名
2. 会期の決定
3. 報告第1号並びに議案第1号から第18号までの上程説明
4. 休会の件

○出席議員

議長 初谷智津枝君

副議長 金坂道人君

1番	飯尾 暁君	2番	小久保 ともこ君
3番	田畑 毅君	4番	山田 広宣君
5番	平 ゆき子君	7番	佐藤 栄作君
8番	前田 正志君	9番	矢部 義明君
11番	中山 和夫君	12番	山田 きよし君
13番	細谷 菜穂子君	14番	森川 雅之君
15番	鈴木 敏文君	16番	ますだ よしお君
17番	腰川 日出夫君	18番	伊藤 すすむ君
19番	深山 和夫君	20番	三橋 弘明君
22番	竹本 正明君	23番	常泉 健一君
24番	市原 健二君		

————— ☆ ————— ☆ —————

○欠席議員

なし

————— ☆ ————— ☆ —————

○出席説明員

市 長	田 中 豊 彦 君	副 市 長	永 長 徹 君
教 育 長	古 谷 一 雄 君	総 務 部 長	麻 生 英 樹 君
企 画 財 政 部 長	三 浦 幸 二 君	市 民 部 長	矢 澤 邦 公 君
福 祉 部 長	岡 澤 与 志 隆 君	経 済 環 境 部 長	豊 田 正 斗 君
都 市 建 設 部 長	佐 久 間 静 夫 君	教 育 部 長	鈴 木 健 一 君
総 務 部 次 長 (総務課長事務取扱)	十 枝 秀 文 君	企 画 財 政 部 次 長 (財政課長事務取扱)	酒 井 宗 一 君
市 民 部 次 長 (市民課長事務取扱)	野 島 宏 君	福 祉 部 次 長 (高齢者支援課長事務取扱)	片 岡 修 君
経 済 環 境 部 次 長 (商工観光課長事務取扱)	西ヶ 谷 正 士 君	都 市 建 設 部 次 長 (土木建設課長事務取扱)	石 和 田 久 幸 君
都 市 建 設 部 次 長 (下水道課長事務取扱)	小 倉 勝 彦 君	教 育 部 次 長 (教育総務課長事務取扱)	藤 乘 裕 喜 君
職 員 課 長	三 橋 勝 美 君	企 画 政 策 課 長	鶴 岡 一 宏 君

☆

☆

○出席事務局職員

事 務 局 長	相 澤 佐
主 幹	河 野 宏 昭
局 長 補 佐 (庶務係長事務取扱)	佐 久 間 尉 介